

## 東南アジア・中国コーナー

### 福建省関係資料目録(5)

#### 凡　　例

1. 本目録は、1989年度から1992年度にかけて、東中コーナーおよび国際文化経済研究所に収められた、福建省関係の資料・文献の目録である。
2. 分類は当面の措置としての便宜的なものである。
3. 無印は東中コーナーの所蔵、(研)は研究所の所蔵を示す。
4. 継続購入の新聞・雑誌は、誌名の外は、必要部分のみを記載した。

#### 新聞・雑誌

福建師範大學学報 哲學社会科学版

一九八七年第三期(总第50期)～

福建師範大學学報 自然科学版

一九八七年第三卷第三期(新卷号总第十一期)～

廈門大学学報 哲學社会科学版

一九八七年第三期(第90期)

一九八七年第四期(第92期)

一九八八年第一期(第93期)

福建日報(研)

1989.4.1～

福建画報(研)

1989年第1期(總第98期)～

福建郷土

1992.1, 2

榕花

黄安榕 主編 福州 《榕花》編輯部 26cm

福建の郷土文芸誌。隔月刊。

1988年第三期(總第39期)

福建文史資料

第十八辑 1987.2 军统在福建

第十九辑 1988.7 人物述林

第二十辑 1988.12

第二十一辑 1989.4 法曹内外

第二十二辑 1989.10 政坛浮生录

第二十三辑 1990.7

第二十四辑 1990.10

第二十五辑 1991.5

第二十六辑 1991.9 学海风帆——科技文化  
名人忆述

第二十七辑 1991.12 纪念辛亥福建光复八十  
周年

福建文史

福建省文史研究馆 编 26cm 福州 福建省文  
史研究馆

歴史、文学、芸術、書画篆刻などに関する総  
合雑誌。

第1期 1990年12月

第2期 1991年7月

福州文史資料選輯

## 調査と研究 第24巻

第六輯 1986.10 紀念孙中山先生誕辰一百二十周年专辑	总第八期 一九八五年第二期 1985.10
第七輯 1987.12	总第九期 一九八六年第一期 1986.4
第八輯 1989.8	总第十期 一九八六年第二期 1986.10
第九輯 1989.10	总第十一期 一九八七年第一期 1987.6
第十 1990.10	总第十三期 1988年第1期 1988.6 紀念泉州 市舶司设置九百周年“中国历史上市 舶制度与海外贸易”学术讨论会论文 集
福州市志・大事記	总第十五期 一九八九年第一期 1989.6
福州市地方志編纂委員会、《福州市志・大事記》 编辑组 编 福州 26cm	总第十六期 一九八九年第二期 1989.12 福建省泉州海外交通史博物馆建馆30 周年、中国海外交通史研究会成立10 周年纪念刊
第1冊 1990年3月	
1945年から1965年までの出来事を記載。	
福州市志・人物志	
福州市地方志編纂委員会、《福州市志・人物志》 编辑组 编 福州 26cm	
第1輯 1989年8月 (伝記試写稿) 45人の福州人の伝記を掲載。	
第2輯 1990年8月 (伝記試写稿) 46人の福州人の伝記を掲載。	
福州历史人物	
中共福州市委宣传部、福州市社会科学所 主編 19cm 福州	
歴史上著名な福州籍（福州市および閩侯、閩清、連江、長樂、福清、羅源、平潭、永泰の8 県）の人物に関する伝記や資料を掲載。第1輯 の初版は1988年7月。	
第1輯 1990年7月	福建經濟年鑑
第3輯 1989年8月	1989
羅源文史資料	1990
輯 1986年12月 林可彝烈士专辑	1991
龙溪剿斗争資料	
《龙溪文史资料》の特集号。1985年12月。	福建统计年鉴
海交史研究	福建省统计局 编 福州 中国统计出版社 本年鑑で扱っている統計の対象は次の通り。 综合、人口与劳动力、农业、工业、运输、邮 电、固定资产投资与建筑业、物资与能源、商 业与物价、对外经济贸易、旅游、财政与金融、 科学、教育、文化、体育、卫生、民政、环境 保护、标准计量、司法、人民生活
总第七期 一九八五年第一期 1985.3	1987.8
	1989 1989.6
	中国人口・福建分冊
	傅祖德、陈佳源 主编 北京 中国财政经济出 版社 1990.5 386P 図 21cm

## 事 情

### 福建經濟年鑑

1989

1990

1991

### 福建统计年鉴

福建省统计局 编 福州 中国统计出版社

本年鑑で扱っている統計の対象は次の通り。

综合、人口与劳动力、农业、工业、运输、邮  
电、固定资产投资与建筑业、物资与能源、商  
业与物价、对外经济贸易、旅游、财政与金融、  
科学、教育、文化、体育、卫生、民政、环境  
保护、标准计量、司法、人民生活

1987 1987.8

1989 1989.6

### 中国人口・福建分冊

傅祖德、陈佳源 主编 北京 中国财政经济出  
版社 1990.5 386P 図 21cm

## 東南アジア・中国コーナー 福建省関係資料目録(5)

本シリーズは、1953年1964年、1982年の3回にわたる人口調査と1982年に1000人に1人の割合で行なった出生率に関する無作為標本抽出による調査資料および政府の統計機関が定期的に行なっている統計資料を基に編纂されたもの。内容は次の通り。

緒言 第一章 人口活動の自然環境与经济社会条件 第二章 历史人口概況 第三章 中华人民共和国成立后（1949—1982年）人口总量的变化 第四章 人口的出生与生育率 第五章 人口的死亡与死亡率 第六章 人口迁移与流动 第七章 人口的分布 第八章 人口的城镇化 第九章 人口的性别与年龄构成 第十章 劳动适龄人口 第十一章 人口的婚姻与家庭状况 第十二章 各民族人口与宗教 第十三章 人口的素质 第十四章 计划生育 第十五章 未来人口发展趋势的预测 后记  
福建省经济地理 中国省市区经济地理丛书

陈佳源 主编 北京 新华出版社 1991.6  
504P 図 21cm

本シリーズは、省別に生産分布の変遷や現状、基本的な特徴を述べ、生産分布の発展条件を分析し、併せて今後の方向をさぐっている。内容は次の通り。

第一篇 概述。自然环境 人口 历史经济发展特点 国民经济概述 第二篇 农业地理：农业地理概述 土地利用现状和问题 种植业 林业 畜牧业 水产业 副业 第三篇 工业地理：工业地理概述 能源工业 冶金工业 机械工业及电子工业 化学工业 森林工业 建筑材料工业 纺织和日用轻工业 食品工业 造纸工业 第四篇 交通运输地理：交通运输地理概述 铁路运输 公路运输 内河运输

海上运输 民用航空运输 邮电通信 第五篇  
旅游地理：旅游业概述 旅游资源的特点和分类 旅游业的开发重点和发展方向 第六篇  
经济地理分区：经济地理区的划分 闽东区  
闽南区 闽西区 闽北区

外商投资研究 厦门经济特区

厦门市人民政府工业普查办公室、厦门经济特区经济研究所 编 厦门 鹭江出版社 1987.10  
202P 図 21cm

厦门特別経済地区における外資導入の方法、資金、政策などの面での問題点を十数名の専門家によって論述した論文集。

中國沿海城市投資環境綜覽 泉州卷

莊晏成、張哲永、盧善慶 主編 上海 華東師範大學出版社 1991.1 214P 図 26cm

中国東南沿海地方の海上交通における重要な地位を占める泉州市の投資環境についての総合的な紹介。英文併記。内容は次の通り。

前言、泉州概況、自然地理與自然資源、歴史沿革與行政區劃、與海外僑胞、港澳臺同胞的關係、工業、鄉鎮企業、農業、商業、金融、對外貿易與外商投資、交通、郵電、基礎設施、房地產業、三資企業小區及成片開發項目、科學技術、教育、文化藝術、醫療衛生、體育、新聞出版、風光名勝與旅遊業、泉州市規劃藍圖、投資指南、有關政策法規條目、所轄縣（區、市）概況、英文部份、部份企業產品名錄、編後記

民国福建省行政区划〈福建档案史料丛书〉

福建省档案馆 1988 66P 20cm

民国元年から民国38年までの福建省の行政区画と、県別の署所在地一覧表。「民国福建省行政区划一覧表」および「民国福建省各县分区設置

## 調査と研究 第24巻

概況」の二部よりなる。

### 福建秘密社会

连立昌 著 福州 福建人民出版社 1989.2

311P 19cm

福建省内における秘密宗教および秘密結社について、その歴史を中心に紹介。本書で取り上げてある秘密宗教、秘密結社は次の通り。

第一編 福建秘密宗教 明教 金剛禪 白蓮宗（白蓮菜 白蓮会）羅教 白蓮教 龍華会 老官斎教 无为教 先天教 斋教 空道教

第二編 福建秘密帮会 南斗会 北斗会 父母会 铁尺会 一钱会 边钱会 小刀会 子龙会 天地会 红钱会 乌钱会 双刀会 千刀会（尖刀会）红旗会 红会 花子会（担子会）八卦会 金钱会 哥老会 洪江会（洪岗会）五谷会 镜刀会 乌白旗 大刀会  
台胞回鄉須知 劉建福、張參杰 責任編輯 福州、香港 現代出版社、香港勤誠圖書公司 1987.11  
134P 図 19cm

在台湾中国人が、大陸へ帰郷した時に注意したり留意すべき点、例えば、小学校等に入学するにはどうしたらよいか。家屋は個人で購入できるか。大陸企業に投資するにはどのようにしたらよいか。また通信の自由、信仰の自由等150項目について、問答形式で説明してある。

三明之路——福建省三明市社会主义精神文明建設の経験  
中共中央办公厅调研室宣传组 编 北京 法律出版社 1990.10 264P 図 21cm

改革開放政策のもとで、着々と近代化の道を歩んでいる三明市の情況を紹介したもの。

### 語 学

#### 中國閩南廈門音字典

徐金松 編著 台北 南天書局有限公司 中華民國六十九年（1980）二月 （566P） 22cm

22,935字について、廈門音の文言音と白話音を注音。1913年に発行された甘為爵（Campbel）編『廈門音新字典』を基礎として、索引面において、國語推行委員會制定の「台灣方音符號」、台灣總督府（日本占領時）制定の「台灣話符號カナ」および台湾で使用されている「十五音」や部首検字表を付し、使いやすくしてある。

#### 閩南话与普通话

周長楫 著 北京 语文出版社 1991.8 268P 20cm

中国語の一大方言である閩南語を対象として、共通語との相違点を説明。共通語を学ぶ福建人および閩南語を学ぼうとする他の中国人や外国人のために編集したもの。内容は、緒論、语音、词汇、语法からなる。

#### 閩南谚语选

许龙宣 編著 泉州 泉州市文管会 1986.1  
134P 図 19cm

福建閩南地方に伝わる数千に上る諺を、自然類、人倫類、哲理類に分類し注釈を施す。

### 音 樂

#### 福建南音初探

王耀華、劉春曙 著 福州 福建人民出版社 1989.12 442P 図 21cm

福建南音とは、昔から福建地方に伝わる伝統的な民族音楽のことである。本書の内容は次の

## 東南アジア・中国コーナー 福建省関係資料目録(5)

通り。

上篇 藝术论 第一章 福建南音的音乐组成  
与乐语 第二章 福建南音的滚门、曲牌和曲  
名 第三章 福建南音唱腔旋法的多重大三度  
并置 第四章 福建南音与“同均三宫” 第五  
章 福建南音腔韵 第六章 福建南音记谱法  
述略 第七章 福南音的度曲及流派 第八章  
福建南音所体现的美学观 第九章 福建南音  
与姐妹艺术的横向关系 第十章 福南音与汉  
民族音乐结构层次 下篇 考辨 第一章 福  
建南音曲目本事考 第二章 福建南音乐器考  
第三章 福建南音管门考 第四章 福建南音  
谱字变易及撩拍考 第五章 福建南音中的【兜  
勒声】 第六章 福建南音与民俗的关系及其功  
能

### 泉州南音艺术

泉州对外文化交流协会、泉州市文化局 编 福  
州 海峡文艺出版社 1988.3 312P 19cm

新聞や雑誌に発表された福建南音に関する論  
文、エッセイ等68編を収録。泉州では1981年か  
ら三回に渡って“海内外南音弦友大会唱”が舉  
行されているが、本書は1988年に開催された“南  
音大会唱”を記念して出版された。

## 体 育

### 福建少林狗拳

陳之凡 編著 台北 華聯出版社 1985 (民國  
74年).10 164P 団 21cm

少林拳には“虎形拳”“龍形拳”など動物の動  
作を象った拳があるが、犬の動作を倣った“狗  
拳”は、福建地方にのみ伝わる珍らしい拳で“地  
术狗法”“地攻拳”とも呼ばれている。本書はそ

の學習練習入門書。

(秦 耕司記)

[補記] この目録が暫らく中断したのは、1989年  
に第二次天安門事件が勃発してから、中国を訪  
れていないことによる。